

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2017-189467(P2017-189467A)

【公開日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2016-81392(P2016-81392)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/02 (2006.01)

A 6 1 B 5/0225 (2006.01)

A 6 1 B 5/022 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 3 1 0 P

A 6 1 B 5/02 6 3 6 G

A 6 1 B 5/02 6 3 4 E

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月1日(2019.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一方向に並ぶ複数の圧力検出素子からなる素子列が前記一方向と交差する方向に複数配列された押圧面を有する押圧部材と、

前記一方向が生体の体表面下の動脈の伸びる方向と交差する状態で、前記押圧面を前記体表面に対し押圧する押圧機構と、

前記押圧機構による前記押圧面の押圧方向に直交する2つの軸であって前記一方向に伸びる第一の軸と前記一方向と直交する第二の軸の各々の周りに前記押圧面を回転するための回転駆動機構と、

前記押圧機構、前記回転駆動機構、及び、前記押圧部材を支持する支持部材と、

前記支持部材を内蔵した状態で被測定者の手首に装着される筐体と、

前記筐体内で前記支持部材を前記一方向に手動操作で移動させるための移動機構と、を備え、

前記移動機構は、

前記筐体の前記一方向及び前記押圧方向と直交する方向の端面のうち、前記筐体が手首に装着された状態で被測定者の中枢側にある端面に設けられた、前記一方向に延びるスリットと、

前記スリットを貫通する凸部を介して前記支持部材に固定され、前記支持部材の前記一方向への移動操作を可能にする固定部材と、を備える圧脈波検出装置。

【請求項2】

請求項1記載の圧脈波検出装置と、

前記圧脈波検出装置に含まれる圧力検出素子により検出される圧脈波に基づいて生体情報を算出する生体情報算出部と、を備える生体情報測定装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

本発明の圧脈波検出装置は、一方向に並ぶ複数の圧力検出素子からなる素子列が前記一方向と交差する方向に複数配列された押圧面を有する押圧部材と、前記一方向が生体の体表面下の動脈の伸びる方向と交差する状態で、前記押圧面を前記体表面に対し押圧する押圧機構と、前記押圧機構による前記押圧面の押圧方向に直交する2つの軸であって前記一方向に伸びる第一の軸と前記一方向と直交する第二の軸の各々の周りに前記押圧面を回転するための回転駆動機構と、前記押圧機構、前記回転駆動機構、及び、前記押圧部材を支持する支持部材と、前記支持部材を内蔵した状態で被測定者の手首に装着される筐体と、前記筐体内で前記支持部材を前記一方向に手動操作で移動させるための移動機構と、を備え、前記移動機構は、前記筐体の前記一方向及び前記押圧方向と直交する方向の端面のうち、前記筐体が手首に装着された状態で被測定者の中枢側にある端面に設けられた、前記一方向に伸びるスリットと、前記スリットを貫通する凸部を介して前記支持部材に固定され、前記支持部材の前記一方向への移動操作を可能にする固定部材と、を備えるものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 9】

2 0 0 生体情報測定装置

1 0 0 圧脈波検出部

1、1 0 1、1 0 2 筐体

1 0 3 ヒンジ部

1 3 表示部

1 0 6 ベルト

K a 空間

H 手首

T 桡骨動脈

2 空気袋

3 平板部

4 収容部

5 回動部

5 a 2軸回転機構

6 センサ部

6 a, 7 a 圧力検出素子

6 b 押圧面

6 0, 7 0 素子列

X、Y 回転軸

1 0 1 A 固定部材

1 0 1 B、1 0 1 D 凸部

1 0 1 C スリット

1 0 0 a スライド部材

1 0 0 b 板バネ

1 0 1 a スライドレール

1 0 回転駆動部

1 1 空気袋駆動部

1 2 制御部

1 4 操作部

1 5 メモリ

T B 橋骨

K 腱

【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図2】

